

命令文

中学1年生・英語 / テーマ：学校行事・教室での会話・部活動

STEP1 今日の英文（本文）

It is sports day today! Mr. Brown talks to his students.

"Everyone, **come** here, please. **Listen** to me carefully.

First, **make** four teams. **Be** kind to your team members.

Don't run in the hallway. **Don't be** late for the events.

Let's go outside now. **Let's start** with the relay race.

Be careful, and **do** your best!"

The students are excited. "**Let's win!**" they say.

What a fun day!

※ 太字が命令文・Let'sの文です。主語がなく、動詞で始まっていることに注目。

本文の日本語訳

今日は体育祭です！ ブラウン先生が生徒たちに話します。「みなさん、こちらに来てください。私の話をよく聞いて。まず、4つのチームを作りなさい。チームの仲間に親切にきなさい。ろうかを走ってはいけません。種目に遅れてはいけません。さあ外に出ましょう。リレーから始めましょう。気をつけて、そしてベストをつくして！」生徒たちはわくわくしています。「勝とう！」と彼らは言います。なんて楽しい日でしょう！

STEP2 文法の詳細解説 (前半)

① 命令文とは

目の前の相手 (you) に「～しなさい」「～して」と指示・命令・依頼をする文です。

相手は you に決まっているので、主語 **You** を省略し、動詞の原形で文を始めます。

- (You) Open the door. → **Open** the door. (ドアを開けなさい)

② 肯定の命令文 (～しなさい)

動詞の原形 + ～.

- **Listen** to me. (私の話を聞きなさい)
- **Make** four teams. (4つのチームを作りなさい)
- **Study** hard. (一生けんめい勉強しなさい)

③ be動詞の命令文

be動詞 (am/is/are) の原形は **Be**。「～でありなさい」と様子・状態を指示するときに使う。

- **Be** kind. (親切にしなさい)
- **Be** quiet. (静かにしなさい)
- **Be** careful. (気をつけなさい)

×Are kind. ×Is quiet. ではなく、原形の Be で始める。

④ 否定の命令文 (～してはいけません)

文の最初に **Don't** をつける。

- **Don't run** here. (ここで走ってはいけません)
- **Don't be** late. (遅れてはいけません) ← be動詞でも Don't be ～

語順 → Don't + 動詞の原形 + ～.

STEP2 文法の詳細解説 (後半)

⑤ Let's ~ (～しましょう)

相手をさそう・提案するときは **Let's + 動詞の原形**。Let's は Let us を短くした形。

- **Let's play** soccer. (サッカーをしましょう)
- **Let's go** outside. (外に出ましょう)

答え方: Yes, let's. (はい、そうしましょう) / No, let's not. (いいえ、やめましょう)

⑥ please をつけるとていねいになる

- **Please** open the door. / Open the door, **please**. (ドアを開けてください)

文の前につけるときはそのまま、後ろにつけるときは**コンマ (,)**をつける。

⑦ よくある間違い

- ✗ You open the door. → **Open** the door. (命令文は主語 You を省略)
- ✗ Opens the door. → **Open** the door. (s をつけず原形)
- ✗ Are kind. → **Be** kind. (be動詞は原形 Be)
- ✗ Don't runs. → **Don't run**. (Don't の後ろは原形)
- ✗ Let's plays. → **Let's play**. (Let's の後ろも原形)

⑧ テストで狙われやすいポイント

- ふつうの文 → 命令文への書き換え (You study. → Study.)
- 肯定の命令文 → 否定の命令文 (Open it. → Don't open it.)
- Be で始まる命令文 (Be quiet. など)
- Let's の文とその答え方

⑨ 覚え方のコツ

言いたいこと	形	例
～しなさい	動詞の原形 ~.	Open the door.
～でありなさい	Be ~.	Be kind.
～してはいけない	Don't + 原形 ~.	Don't run.
～しましょう	Let's + 原形 ~.	Let's play.

すべて**動詞の原形**が共通点。命令文には主語がない！

STEP3 本文の解説（授業の進行順）

① "Come here, please. Listen to me carefully."

訳：こちらに来てください。私の話をよく聞いて。

形： **Come (原形) / Listen (原形)**

理由：主語 You を省略し、動詞の原形で始める肯定の命令文。please でていねいに。

② "First, make four teams. Be kind to your team members."

訳：まず、4つのチームを作りなさい。チームの仲間に親切にきなさい。

形： **make (原形) / Be (be動詞の原形)**

理由：「作りなさい」は make。「親切にきなさい」は様子を表すので be動詞の原形 **Be**。

③ "Don't run in the hallway. Don't be late for the events."

訳：ろうかを走ってはいけません。種目に遅れてはいけません。

形： **Don't run / Don't be**

理由：否定の命令文は Don't + 原形。be動詞でも **Don't be** ～となる。

④ "Let's go outside. Let's start with the relay race."

訳：外に出ましょう。リレーから始めましょう。

形： **Let's go / Let's start**

理由：「～しましょう」と提案・さそいなので Let's + 原形。

⑤ "Be careful, and do your best!" "Let's win!"

訳：気をつけて、ベストをつくして！「勝とう！」

形： **Be careful / do your best / Let's win**

理由：Be careful（様子）+ do（原形の命令）。「勝とう」と仲間をさそうので Let's win。

STEP4 単語まとめ

単語	品詞	意味	本文中の例文
come	動詞	来る	Come here, please.
listen to ~	連語	~を聞く	Listen to me carefully.
carefully	副詞	注意深く	Listen to me carefully .
make	動詞	作る	Make four teams.
kind	形容詞	親切な	Be kind to your members.
run	動詞	走る	Don't run in the hallway.
hallway	名詞	ろうか	Don't run in the hallway .
late	形容詞	遅れた	Don't be late .
event	名詞	行事・種目	late for the events
outside	副詞	外へ	Let's go outside .
relay race	名詞	リレー	start with the relay race
careful	形容詞	注意深い	Be careful .
do one's best	連語	ベストをつくす	Do your best !
excited	形容詞	わくわくした	The students are excited .